



安永五申秘

聖節

石翁
玄兒

初知事又元日の端
持杯と母なるき梅の香
能文交夷中若春と鳥ありて
十口

二

移水亭
鉄子

初は初志のさ鶴の歩まの那
幾代を種め新座の福瑞
菊菊と植も秋は新しく
又甫

三

西咲堂
野童

昨日立てと朝新のかり松かさ里
昔の鐘の響く若駒子や
常一程の川も小鮎の魚ん
云児

除夕

魚乞の餅の黄巻や去年今年
とくも夜は静か
年とやの酔貝や
別立の天窓め
十口
又甫
鉄子
野童

妻鳥

板道は飛越え
石と菊

子事

連架はく
、

